

1月24日

八雲住区設立30周年 記念式典・アトラクション

記念式典での主催者あいさつ(要旨)

八雲住区住民会議会長 北澤 尚文



八雲住区住民会議の設立30周年記念式典に、区長、西部地区住民会議会長、地元選出議員、行政、町会・商店会、学校・PTA、消防団など多数の方々に出席いただき感謝します。この日を迎えるために、一昨年(2019)の10月末に実行委員会を設置し準備を積み重ねてきました。本日の式典・祝賀会は、各種記念事業のフィナーレを飾るものです。

住民会議は、「みんなの力で、住みよい町に」をモットーに、シンボルマークも作って活動を続けてきました。多くの先輩方がこの理念のもとに住区に集まり、町会と役割を分担し、町会ではカバーできないより広域的な取り組みや多様な住民の自主活動を推進・支援してきました。改めて先輩方、住区を支えてくれた大勢の皆様へ感謝いたします。

設立から30年、地域はまるで生き物のように変化し続けています。少子高齢化という地域が直面する大きな流れに向かって、私たち住民会議が出来ることは何か、今こそ地域の中で議論を重ね、一歩でも前に進まなければならないと思います。そして、「みんなの力で住みよい町に、ふるさと八雲」の素晴らしい伝統を、若い世代に伝えていきたいと思ひます。皆様には、これからも変わらぬご支援をお願いいたします。



目黒囃子東が丘保存会による演奏やひよっとこ、獅子舞が披露されました



アトラクション・抽選 について

30周年記念事業実行委員会
委員長 宮田 雅

アトラクションを考えるに際して、子どもからお年寄りまで楽しんでいただける様に工夫しました。目黒囃子、餅つき、スマにやん、風船、綿菓子で式典を盛り上げてもらいました。

抽選会に関しては、多くの方が参加商店のレシートを集め抽選に来てくれました。当初は手探りでしたが、商店会からのアドバイス等で無事終了！いずれも笑顔あふれたひと時でした。



商店会協賛の抽選会で「当たり～」



お餅は子どもたちにふるまわれました



商店街マスコットのスマにやんも登場



PTAのお父さんも「よいしょ」



八雲児童館の子どもたちによる太鼓演奏

主催: 青少年育成部会 協力: 八雲小学校PTA、八雲児童館、生活環境部会、ボーイスカウト目黒8団

八雲小学校PTA副会長 柴田 都希子

毎年つきたてのお餅が楽しい新年お楽しみ会。冬らしい寒風が吹く中、今年(2020)は430枚用意したお雑煮券が早々に無くなってしまふほどの方々に来ていただきました。ありがとうございます。

運動不足の父は餅をつき、配膳の母は和気あいあいと、子どもたちはコマ回しやジャンボかるた、青空将棋を心ゆくまで楽しみました。準備してくださった方々、ご協力いただいたみなさんに感謝いたします。



コマ回しやジャンボかるたで遊ぼう!



PTAのお母さんたちがお雑煮をサービス

2月7日

主催: 西部地区スポーツ大会実行委員会



やったー! 八雲は2位。みかん2箱ゲットしました

今年の競技は住区のチームワークが試される種目が多く、大いに盛り上がりました。

八雲住区の成績はおしくも2位と大健闘でした。最後はみんな笑顔で写真に納まりました。

真冬らしい寒風が吹く日でしたが八雲体育館の中は暖房も完備され、体を動かすと半袖でも十分な暖かさ。2月7日(日)西部地区スポーツ大会が217名の参加者で開催されました。午前中は各住区主催のニュースポーツを体験。お昼ごはんはボリューム満点のおにぎり弁当とお茶、碑文谷警察少年課から頂いたジュースでお腹いっぱいとなり、午後はパワフル充電で5住区対抗の運動会です。



フライングディスク:
狙いどおりに投げるのは難しいね



輪投げ: 投げ輪は意外と重たいな。狙いを定めて、エイッ!



シヤルボード: 先攻のディスクを押し出すのも作戦のうち



住区の輪: 繋いだ手は離さずに3分間でどこまでフラフープを運べるかな?



サンバに合わせておりおり・オーレ: あれ! ちょっと間違えてな〜い? なんか鶴になりました



新春だ!! ゴルフだ!!

上手にフラッグにボールが付くかな~



追加点はフラッグを狙って慎重に



風船運び: 紙風船はふわふわして急ぐと落しそう



パン食い競争: 締めはやっぱりパン食い競争。全員参加でよいドン!